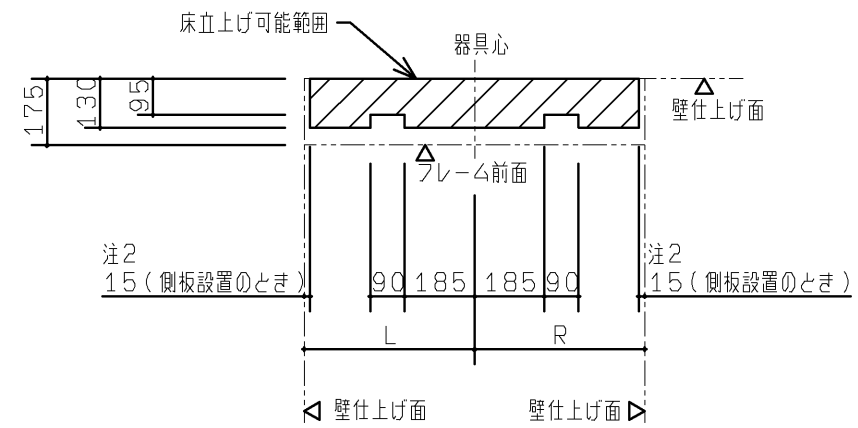
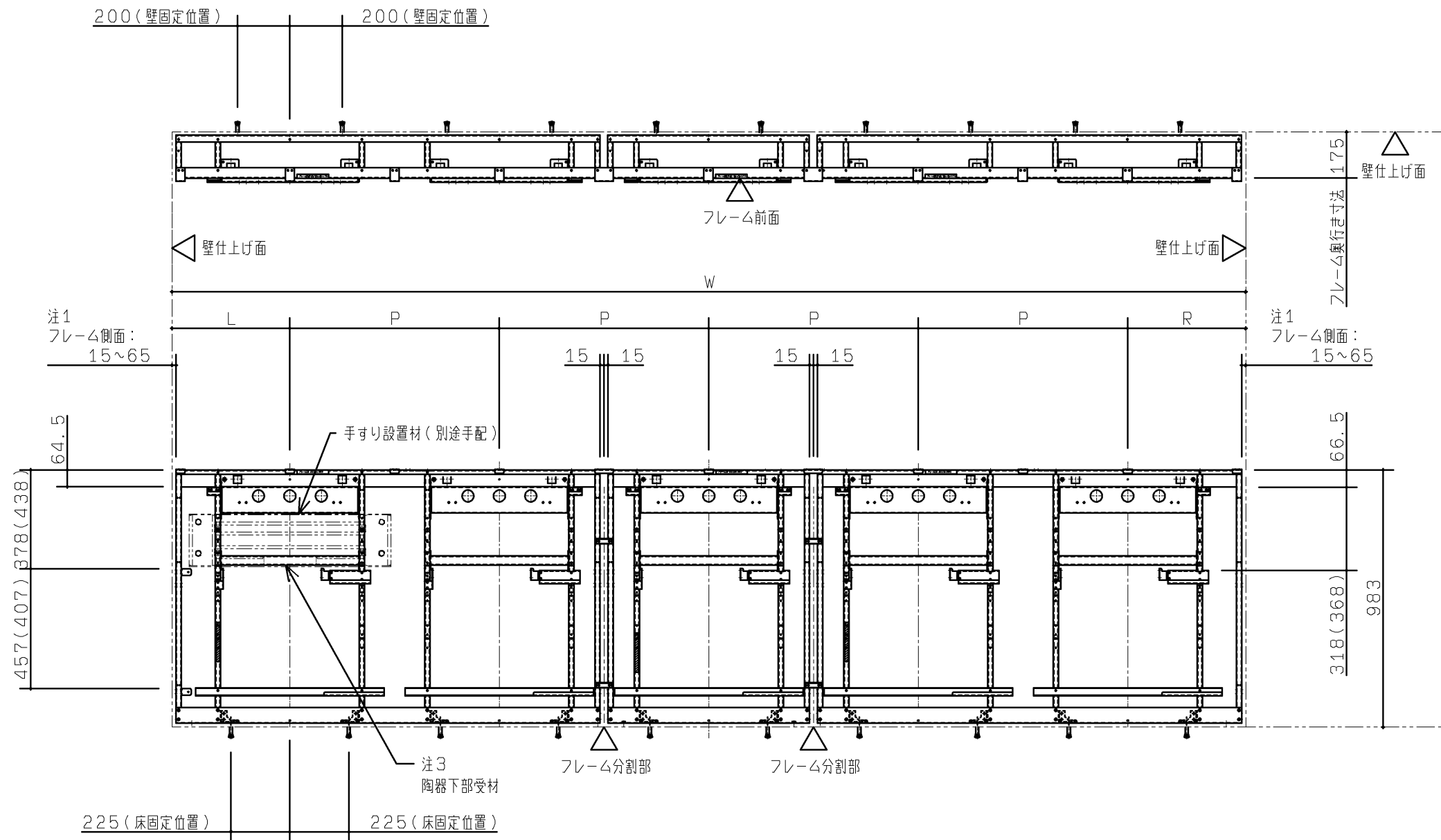
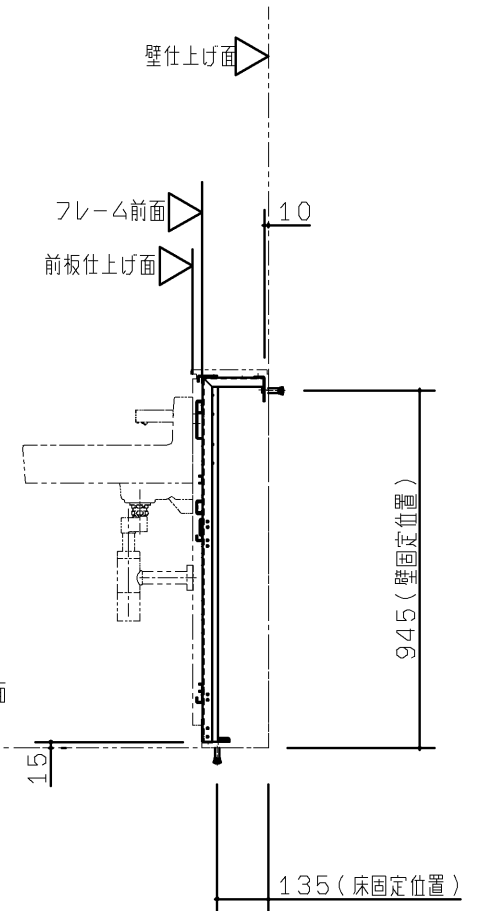




<配管可能範囲>
本図は1連当りの配管立ち上げ可能範囲を示します。
排水管は逆勾配にならないよう注意してください。
尚、連設置時にも上記の条件×器具の連数になります。



注5

L/R寸法	P (ピッチ) 寸法	対応開口寸法W
450~500 (450)	800	4100~4200
500~550 (500)	800	4200~4300
450~500 (450)	900	4500~4600
500~550 (500)	900	4600~4700

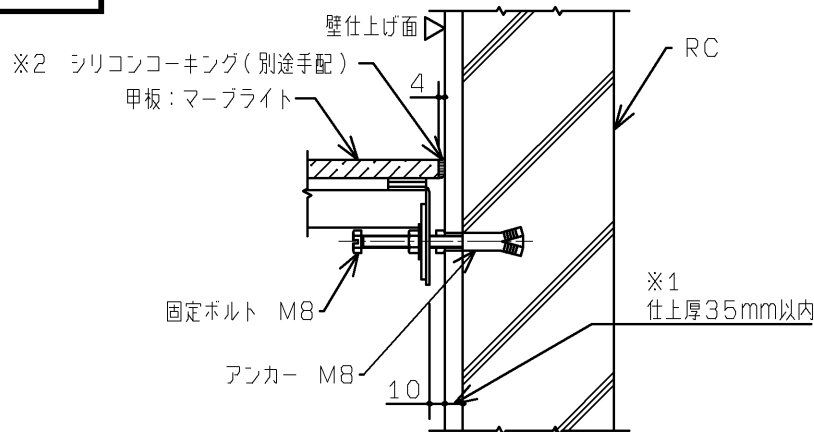
() は側板設置の場合の寸法になります。

注1：側板設置のときのフレーム側面寸法は15mmになります。
注2：側板を設置するときは側板下部固定材が取り付けため側板仕上面（内側）から15mmの範囲は配管床立上げができません。
注3：手すり設置の際は陶器下部受材を取り外して手すり設置材を取り付けてください。
※図はあふれ面高さ800のときを示します。750のときは()内に示します。
※図は手すり加工あり（左端）の図面です。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	点検口付ライニング (スリット排水壁掛洗面器セット用)
製図 佐々木	検図 白大鈴 井里木	日付 11.11.25	尺度 1:20	品番	UALN15*****
備考 図面全3枚中の2枚目				図番	UALN15_

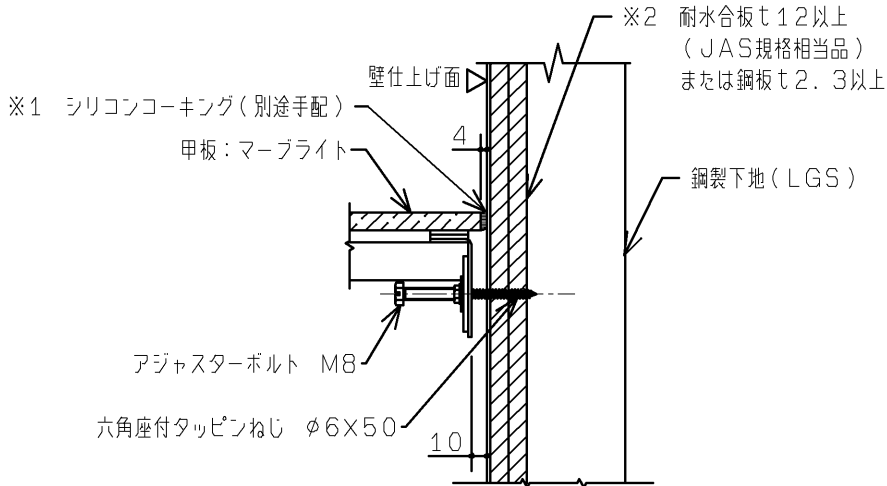
壁
固
定

コンクリートに固定するとき



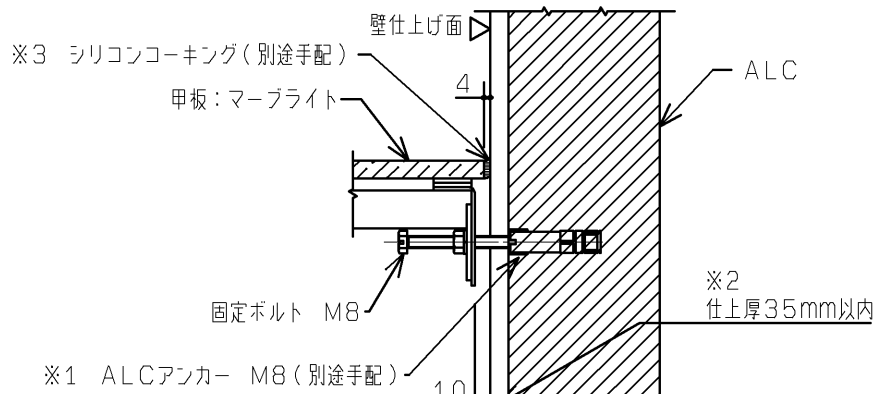
※1 仕上厚35mm以上になると付属のボルトが使用できなくなります。
※2 シリコンコーキングする場合は別途手配となります。

鋼製下地 (LGS) に固定するとき



※1 シリコンコーキングする場合は別途手配となります。
※2 合板貼りできない場合は鋼板 (t2.3以上) 貼りもしくは C形鋼 (2.3×60×30×10) を壁固定位置に入れてください。

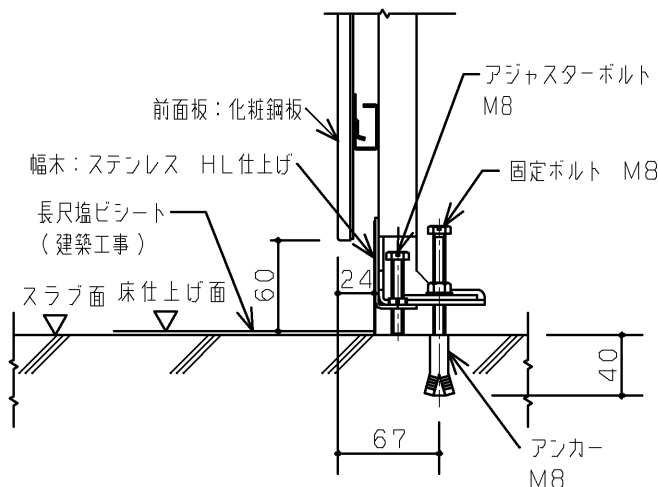
ALCに固定するとき



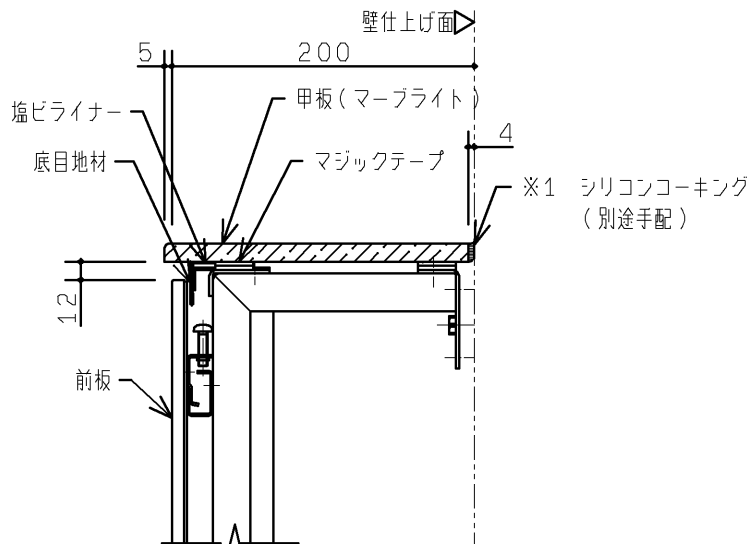
※1 ALCに固定するときはUTR805 (別途手配) を設置する器具数分
手配してください
※2 仕上厚35mm以上になると付属のボルトが使用できなくなります。
※3 シリコンコーキングする場合は別途手配となります。

床
固
定

標準床固定部詳細

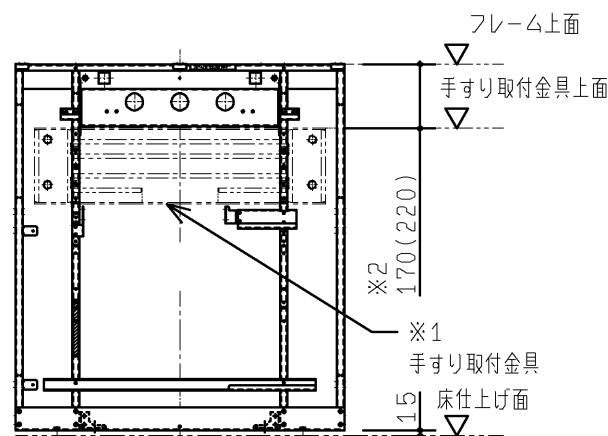


甲板・底目地納り詳細



※1 シリコンコーキングする場合は別途手配となります。

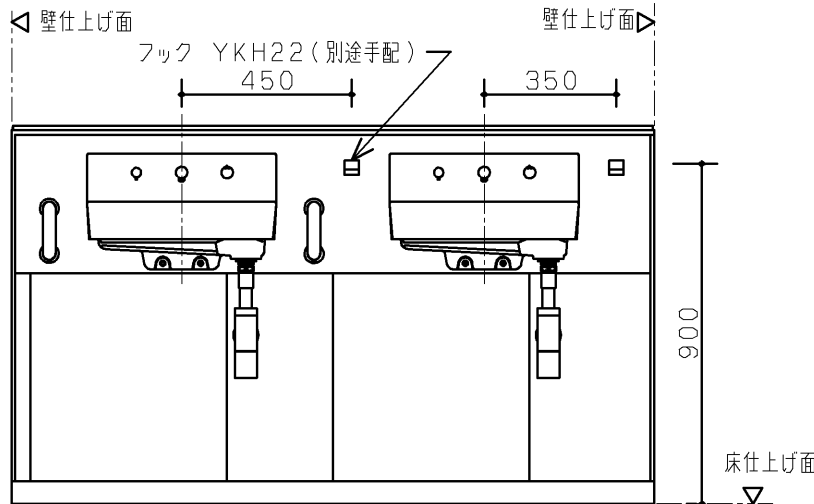
壁掛洗面器用手すり (S=1:20)



※1 手すり設置につきましては、手すりセット (XPT01W/G) を別途手配してください。
手すり取付金具は手すりセット同梱のデクスねじを使用して取り付けください。
(手すりセット施工説明書参照)
※2 本図はあふれ面800を示します。あふれ面750は()内寸法

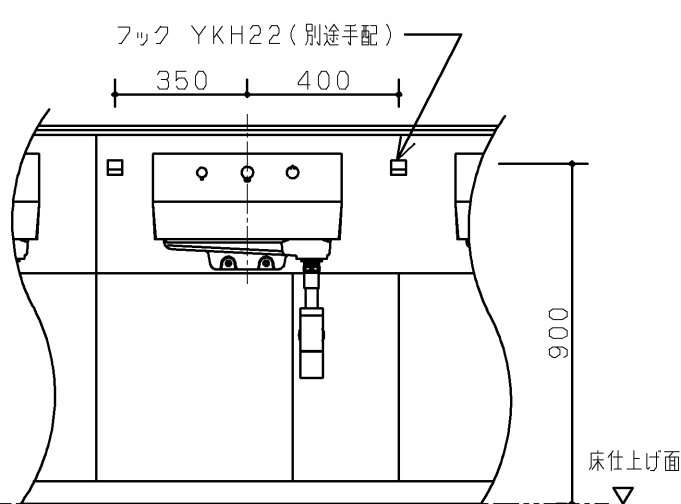
フック設置例 (S=1:20)

●手すりあり器具間及び器具端部に設置例



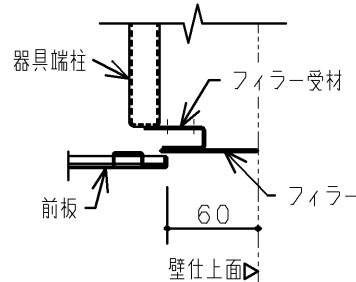
※フック設置につきましてはYKH22を別途手配してください。取り付けは同梱のタッピンねじを使用してください。(フック取扱説明書参照)

●連設部及び器具間に設置例



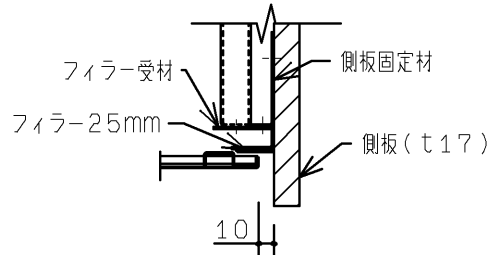
壁取り合いのとき

●フィラー65mmを使用した設置例



※隙間に応じたフィラーを使用してください。
(ライニング施工説明書参照)

側板設置のとき



※側板設置のときはフィラー25mmを使用
(ライニング施工説明書参照)

フ
イ
ラ
ー

TOTO

第三角法

単位
mm

名称 「01」壁掛洗面器専用ライニング各部詳細情報

製図
佐々木

検図
白大川
井里村

日付
10. 12. 24

尺度
1:5

品番 UALN1*****

備考 図面全3枚中の3枚目

図番 HUAL=01